



本を読もう！

～読書で広がる世界～

本を読むことは、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことができないもので、大人にとっても子どもにとっても大切なことです。

私たちを取り巻く環境は日々変化していますが、特にインターネットやスマートフォンの普及は、情報を収集する手段としての読書離れや活字離れに

影響を及ぼしています。また、文部科学省の調査によると、子どもは年齢が上がるにつれ本を読まなくなる傾向にあり、これらを防ぐためにも本に親しむ習慣を身に付けることは重要になってきます。

今回の特集では、アルカス SASEBO で開催された本のイベントの様子や市内で取り組まれている図書イベントの一部、図書館の便利なサービスなどを紹介します。この機会に読書を始めてみませんか。

ビブリオバトルが開催されました

11月25日(土)、26日(日)にアルカス SASEBO で開催された「アルカスサセボ」のイベントで、市立図書館と長崎国際大学の共催で「ビブリオバトル佐世保大会」が行われました。

ビブリオバトルは、誰でも開催できる本の紹介コミュニケーションゲームです。「人を通して本を知る。本を通して人を知る」をキャッチコピーに全国に広がり、小・中学校や高校、大学だけでなく、一般企業の研修や勉強会、図書館、書店、サークル、カフェ、家族のだんらんなどで広く開催されています。皆さんも友人と、同僚と、仲間たちと一緒にビブリオバトルをしてみませんか。



発表の様子



会場の様子



当日の様子を
どうぞご覧ください

ビブリオバトル公式ルール

-  発表参加者が読んで面白かったと思った本を持って集まる
-  順番に1人5分間で本を紹介する
-  それぞれの発表の後に、参加者全員でその発表に関するディスカッションを2～3分間行う
-  全ての発表が終了した後に、「どの本が1番読みたくなったか？」を基準とした投票を参加者全員が1人1票で行い、最多票を集めた本をチャンプ本とする

ビブリオバトル参加者の声

相手に伝わる話し方ができるよう ビブリオバトルに参加しました

福岡女学院大学3年 飯塚 芽唯さん

チャンプ本

「南極ではたらく」渡貫淳子 / 著



発表の様子

ビブリオバトルは、自分の思いを込めて相手に伝えることが大切なバトルです。これから私自身の就職活動が始まるということもあり、相手に伝わる話ができるように鍛えたいという思いから、参加しました。

今回で2回目の参加ですが、発表中は大きな声で話すことを心掛けています。また、座って発表するスタイルもありますが、より声を出せるように私は立って発表しています。これまでの経験から大勢の前で発表する時は自分が緊張すると分かっていたので、緊張しても言葉が出るように、繰り返し練習して挑みました。

私が紹介した「南極ではたらく」という本を読んだきっかけは、これから就職活動ということもあり「はたらく」と

いう言葉に引かれたことと、さまざまな女性の働き方を知りたかったためです。就職活動が終わるころには選ぶ本も変わるので、機会があればまたビブリオバトルに参加したいです。

チャンプ本に選んでいただき、発表参加者(バトルー)の皆さんや周りの方々から「良かったね、おめでとう」「読んでみたくまりました」と声を掛けていただいて、そういうところで人とのつながりが広がっていくんだと感じています。

日常生活で、大勢の前で発表するという機会はなく、ビブリオバトルで発表できたことは貴重な経験になりました。今後、いろんな機会でも、ビブリオバトルで学んだことを生かせるようにしていきたいです。(取材日 11月26日)

同じ熱量で本の話ができる バトルーの皆さんに出会えました

第1回全国高校生図書館サミット1位 チャンプ本
第9回全国高等学校ビブリオバトル決勝大会 準チャンプ本
芸術文化観光専門職大学1年生

りゅうと
藤永 龍人さん



全国大会の会場前

講演の様子

中学生のころ、涼しい場所を求めて友達と学校の図書館に通い始めたことをきっかけに、気付けば図書館のヘビーユーザーになっていました。そのころ、授業でビブリオバトルをする機会があり、学年の代表に選ばれてうれしかったことがきっかけで、それからビブリオバトルに参加し、どんどん夢中になりました。

ビブリオバトルには、自分と同じくらい本が好きの人が集まるので、同じ熱量で「この本面白いよね!」「この作家さんいいよね!」と話ができることが楽しく、その時間が好きでよく参加しています。

2年ほど前から、読み終わった本を頭の中で「こんなふうで紹介したら面白そうだな」と想像するようになりました。30秒で紹介が終わってしまうような本もありますが、話したいことがどんどん浮かんでくる本もあり、そういう本を

記録して、ビブリオバトルの参加者に合わせた本を選んで紹介しています。

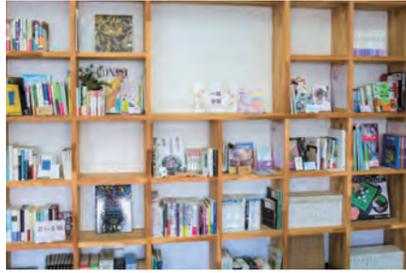
令和3年度に開催された全国高等学校決勝大会では、さまざまなイベントに参加して話し方や間の取り方など、参加者の反応を研究した後だったので、決勝のステージに立てて本当にうれしかったです。

本を読む楽しさは、自分が知らなかった世界を疑似体験できることです。また、ビブリオバトルに参加することで、今までは読まなかったジャンルの本や関わりがなかった人、新しい本の読み方などいろいろなものに出合えるようになりました。さまざまな関わりやコミュニティが広がったので、ビブリオバトルに参加して良かったと思います。

(取材日 11月25日)



一箱本棚 (シェア本棚)



オーナーになると、一箱本棚の一区画に本や雑貨を展示できます。利用会員はそれらを自由に読めます。

日程 日・月曜 13時～18時、火曜～土曜 13時～19時 (祝日は休み)

場所 かのん「奏音」(島地町 1-12 松屋ビル 4階)

料金 2,000円/月

主催者ひとこと

このまちで、本との出会いを増やしたいと思



かのん「奏音」
ホームページ



かのん「奏音」
X (旧 Twitter)

ヒトハコさせば 古本市



出店者が段ボール 1箱分の本を持ち寄って販売するイベントです。

日程 不定期

出店者 1箱分の売本がある人はどなたでも

出店料 500円

※開催日時など、詳しくは公式Instagramをご覧ください。

主催者ひとこと

不定期開催ですが、読まない本がある人はお気軽にご出店ください。



ヒトハコさせば 古本市
Instagram

屋根裏文庫



本(漫画・図鑑・雑誌以外)を1冊持ってきたら、好きな1冊を持って帰ることができる共有文庫です。文庫にある本は、その場で読むことができます。

日程 11時～18時(木曜定休)

場所 sputnik 2階(広田1丁目 36-37)

料金 無料(1日10冊まで)

主催者ひとこと

あなたの読み終えた本を、旅に出してみませんか。



屋根裏文庫
Instagram

させばの読書会



本を自由に持ち寄り、各自が紹介する読書会です。初めて参加する人は見学だけの参加も歓迎です。

日程 毎月第2火曜 20時～22時ごろ

※途中参加、退席可。

場所 Romantic Blast (下京町 7-8)

料金 無料(来店時の1ドリンクオーダー制)

主催者ひとこと

公式LINEで毎月の開催情報をお知らせしています。お気軽にご登録ください。



させばの読書会
LINE

移動図書館「はまゆう号」

市立図書館から遠くに住んでいる人や、図書館に来館できない人などを対象に移動図書館「はまゆう号」が市内を巡回しています。お気軽にお立ち寄りください。

主なサービス

- 図書、紙芝居等の貸し出しと返却
- 図書、雑誌の予約
- 本の検索
- 利用者カードの作成、更新、変更

はまゆう号に所蔵している図書

- 一般書
- 料理、裁縫、インテリアなどの実

用書

- 小説(単行本、文庫本、ノベルス)
- 児童書
- 絵本(幼児、小学生、大人)
- 伝記や小説などの読みもの
- 紙芝居



市立図書館 HP
(はまゆう号)

本や資料の探し方

図書館の本はどんなふうに並んでいるの？

本の背表紙に数字や片仮名が書いてあるシールが貼ってあるのを知っていますか？これは「請求記号」と言って、図書館の資料は内容ごとに「分類番号」と「著者(図書)記号」で整理して置いています。これを知っているとグンと本が探しやすく、図書館が利用しやすくなります。



レファレンス・サービスってなに？

情報・調べものの専門家である司書が、図書館の資料だけでなくあらゆる情報源を使って、疑問を解決できるような資料を探すお手伝いをするサービスのことで。もし、市立図書館で答えが出なくても他の図書館に問い合わせたり、適切な機関を紹介したりして利用者の手助けを行います。



レファレンス・サービスや郷土資料室など市立図書館について動画で紹介しています



市立図書館のイベント情報

児童室のイベント

- おはなし会 毎週日曜 11時～
- いないないばあ 毎週木曜 11時～
- おたのしみ会 毎月第1日曜 11時30分～

場所 2階児童室おはなしの部屋

上映会(無料)

日程 毎週水・金曜 14時30分～

場所 3階視聴覚室

利用案内

開館時間 一般室：火曜～土曜 10時～20時
日曜、祝日 10時～18時

児童室・郷土資料室：10時～18時

休館日 毎週月曜(月曜が祝日の場合は開館し、翌日の火曜が休館)



市立図書館 HP